羽生のこれからを考えよう!!

世代交代

目先の話題づくりだけでは、
市民5万6千人の生活は守れない。
子ども達に夢ある未来を残したい。
だから立ち上がる。

中島なおき

無所属

第7回議会報告会にて

中島なおき プロフィール
Nakajima Naoki's Profile

- ●昭和47年11月鴻巣市にて会社員の父と洋裁職人の母より生誕
  身長184センチ 体重75キロくらい A型 さそり座
- ●埼玉栄高等学校普通科 日本福祉教育専門学校社会教育学科
  日本大学法学部政治経済学科卒業
- ●児童福祉施設勤務を経て、鴻巣市社会福祉協議会職員となる
- ●平成18年（33歳）若手地方議会議員有志主宰の「若手政治家養成塾」へ入塾
- ●平成19年（34歳）正真正銘「地盤、看板、カバンなし」から羽生市議会議員一般選挙に単身挑み初当選
- ●平成23年（38歳）羽生市議会議員一般選挙立候補、得票数を大きく伸ばし再選

■所属：羽生市政を刷新する会代表 第2期若手政治家養成塾副代表
NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 青年地方議員の会会員
■趣味：釣り 読書 家庭菜園 写真　■家族：保育士の妻 長女 次女
■特技：ギター弾き語り バスケットボール ハンドボール

私たちも応援します。

和光市長
松本 武洋（44）

志木市長
香川 武文（41）

青年地方議員の会 代表
石川 忠義（44）

第二期若手政治家養成塾 代表
井上 航（34）

若手政治家養成塾の仲間たち、青年地方議員の会の仲間たち
行田市議会議員 - 柿沼貴志　久喜市議会議員 - 春山千明　久喜市議会議員 - 富沢孝至　八潮市議会議員 - 朝田和宏
志木市議会議員 - 河野芳徳　朝霞市議会議員 - 神谷大輔　嵐山町議会議員 - 佐久間孝光　杉戸町議会議員 - 坪田光治
新座市議会議員 - 島田久仁代　東松山市議会議員 - 松坂善浩　狭山市議会議員 - 金子広和　国立市議会議員 - 藤江竜三
ふじみ野市議会議員 - 仙田 定　小美玉市議会議員 - 谷中和雄　本庄市議会議員 - 田中輝好　埼玉県議会議員 - 菅原文仁

力を合わせて市政刷新!

みなさんのお力をお寄せください！

私、中島は日頃からお金をかけない活動を心がけております。しかしながら、選挙や政治活動にはお金がかかるのが現実です。しかも今回はこれまでとは異なり大戦（おおいくさ）です。選挙事務所の設置、各種印刷物の作成、配布など多額な資金が必要です。少額でかまいません。羽生市政を刷新するため、みなさんのお力をお寄せください。（企業、業者からの献金はお受けできません。）

<振り込み先> 武蔵野銀行 羽生支店【普通】1054858 羽生市政を刷新する会

街頭演説会のご案内

■日時：4月29日（火・祝）11：00～　5月3日（土）11：00～
■場所：羽生駅西口 ベルク前
■弁士（予定）：羽生市政を刷新する会代表 中島直樹・羽生市議会議員 蜂須直巳
羽生市議会議員 保泉和正・行田市議会議員 柿沼貴志

発行元：中島なおきを応援する会 【討議資料 NO.43】 中島なおき
348-0071 羽生市南羽生 4-17-2 電話：070-6488-4588 メールアドレス：japanist0422@live.jp

市政改革宣言

中島なおきの基本姿勢

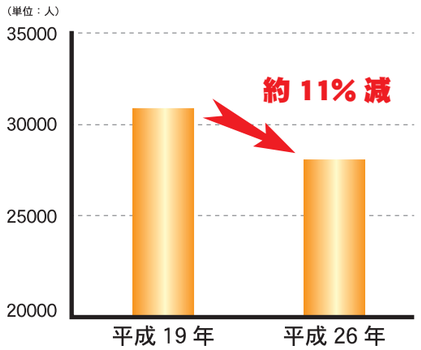
- その壱 - 市民とともに行動する、現場主義のリーダーを目指します。
- その弐 - 硬直化し、閉塞感に覆われた行政組織を改革、刷新します。
- その参 - 政治は評論ではありません。やるべきことを断固やりぬきます。

羽生市は衰退の一途？

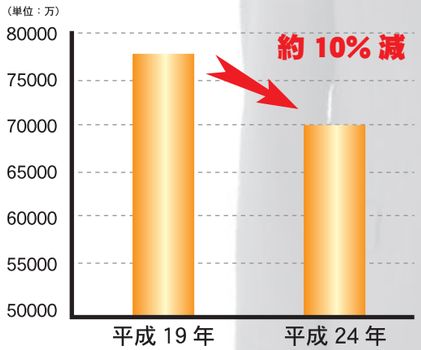
日本は人口減少時代に突入。経済の低迷も続いています。羽生市も平成12年をピークに人口は減少。同様に市税収入も減少しています。

この問題に真剣に向き合い、対応策を講じなければ、羽生市の発展はありません。

市民18歳～60歳の人口減少率



羽生市税収入減少率



市民を一体どこに導こうとしているのか？

現市長による市政運営が始まり、間もなく8年。当初は期待を集めたものの、将来展望がなく、「独断」と「思いつき」の市政運営が続いています。また選挙公約で掲げた重大な政策課題の解決も先送りされるばかりです。

そして最近は、ゆるキャラ ® 事業や米国都市との姉妹都市締結計画など、目先の話題作りにばかり夢中になる様子が目立ちます。

市長の目指すまちづくりと、市民の望むまちづくりは、いつの間にかかけ離れてしまったように思えてなりません。

周辺自治体から『孤立』する羽生市

国や県では行政効率化の観点から、消防やごみ処理行政等の広域化が推進されています。しかし、いずれも羽生市は周辺自治体から孤立し、取り残されてしまいました。

これは、現実と足下を見ることなく、目先の話題作りに夢中になってきた結果であるとともに、市長が掲げたマニフェスト『単独での自主自律』の弊害です。

だから今こそ！

市政刷新！

有言実行！

中島なおきのすぐにやる五大公約

1 先送りされ続けた政策課題に真剣に取り組みます。

老朽化著しい清掃センターの対応、病院の市内移転、羽生インター周辺の開発等は、羽生市が抱えた待ったなしの政策課題です。にもかかわらず、ただ、ただ先送りされています。これら重大な政策課題に真剣に取り組み、解決の糸口を見つけるため全力を尽くします。

2 孤立を深める「単独での自主自律」の施政方針を見直します。

無闇に「単独」を掲げていては羽生市を孤立させるばかりです。現在、国や県では、消防行政、清掃行政は広域化が推進され、国民健康保険事業についても、広域化の検討がなされています。国や県、近隣自治体といつでも協力できる体制に見直します。

3 ゆるキャラ ® 事業優先のまちづくりを見直します。

ゆるキャラ®事業により、羽生市の知名度が向上したことは事実です。しかしながら、政策課題を先送りしてまで、市役所が、「人」「金」「時間」を惜しむことなくつぎ込み、行うべき事業ではありません。話題作りを優先するのではなく、市民生活を守るための施策に全力を尽くします。

4 米国都市との新たな姉妹都市締結計画を中止します。

現在、羽生市はフィリピン共和国バギオ市、ベルギー王国デュルビュイ市と姉妹都市になっています。ベルギーとの交流は、事実上凍結してしまっているにもかかわらず、新たな支出と労力を要する米国都市との姉妹都市締結は必要ありません。

5 黒塗りの市長専用車を廃止します。

現在使われている市役所の中でも異質な黒塗りの市長専用高級車。これは誤った権威の象徴です。年間数百万円の維持費を要している黒塗りの市長専用高級車を廃止し、市長車は他の職員と共用します。

羽生の現状をどうしても見過ごすことが出来ません。
羽生市政は「現状維持」が良いのか？
それとも「改革」が必要なのか？
来たる日に明確な意思表示をお願いします。